

令和6年度 小学校外国語活動 第3学年 年間指導計画 大杉第二小学校

	タイトル	毎時間の目標 (総時数35時間) ※は、評価重点項目			
		第1時	第2時	第3時	第4時
1	「あいさつをして友達になろう」	世界の挨拶を聞いたり、名前を伝え合ったりする。 ※A	友達と挨拶をして、名前を伝え合う。 ※C	友達と挨拶をして、名前を伝え合う。 ※C	
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]世界にはさまざまな言語があることに気付くとともに、挨拶や名前の言い方に親しむ。 [B伝え合う力の素地]名前を言って挨拶をし合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶をかわそうとする。			
	使用表現	Hello. Hi. I'm . See you. Goodbye.等			
2	「ごきげんいかが?」	ジェスチャーの大切さを知り、感情や状態を伝え合う。 ※A	友達と様子を尋ね合ったり、ジェスチャーをつけて答えたりする。 ※C	友達と様子を尋ね合ったり、ジェスチャーをつけて答えたりする。 ※C	
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]表情やジェスチャーの大切さに気が付き、感情や状態を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]表情やジェスチャーを工夫しながら挨拶をし合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]表情やジェスチャーをつけて、相手に伝わるように工夫しながら、挨拶をしようとする。			
	使用表現	How are you? I'm happy. 等			
3	「数えて遊ぼう」	20までの数に慣れ親しむ。 ※A	じゃんけんゲームを通して数に慣れ親しむ。 ※A	How manyクイズを通して、自分と同じ数の友達を見つける。 ※C	友達通しで、好きな漢字の画数を紹介し合う。
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え方があることに気が付き、1から20までの数の言い方や尋ね方について慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]数について尋ねたり答えたりしながら伝え合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりする。			
	使用表現	How many ～? One. Yes. That's right. No. Sorry. 等			
4	「好きな物を伝えよう」	世界の虹を比べる。 ※A	音声や会話を聞いて、好きな物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ※A	友達の好きな物を予想して、尋ね合う。 ※C	好きな物を言って、自己紹介をする。 ※B
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]多様な考え方があることや音声やリズムについて外来語を通して日本語と英語の違いに気が付き、色の言い方や、個のみを表したり須木かどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]自分の好みを伝え合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとする。			
	使用表現	I like～ . Do you like ? Yes, I do. No, I don't. I don't like～ . 等			
5	「何が好き?」	おはじきゲームをする。 ※A	音声を聞いて好きな物についての表現に慣れ親しむ。 ※A	登場人物の好きな物を伝え合う。 ※C	友達通しで好きな物を伝え合う。 ※B
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]日本語と英語の音声の違いに気が付き、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]相手に伝わるように工夫しながら、何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。			
	使用表現	What do you like? I like tennis. What sport do you like ? 等			
6	「アルファベットと仲良し」	映像を見て、アルファベットの大文字について知る。 ※A	アルファベットの大文字を仲間分けする。 ※A	自分や友だち、家族の頭文字カードを作り合う。 ※C	頭文字カードで自分や友だち、家族を伝え合う。 ※B
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]身の回りには活字体の7文字であらわされているものがあることに気が付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]自分の姓名の頭文字を伝え合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]相手に伝わるように工夫しながら、自分の頭文字を伝えようとする。			
	使用表現	～please. Here you are. Thank you. You're welcome.等			
7	「カードを送ろう」	シェイプクイズをする。 ※A	グリーティングカードについて知る。 ※A	グリーティングカードを作成する。 ※B	グリーティングカードをプレゼントし合う。 ※C
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]日本語と英語の音声の違いに気が付き、形の言い方やほしい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]ほしいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]相手に伝わるように工夫しながら自分の作品を紹介しようとする。			
	使用表現	What do you want? This is for you. 等			
8	「これなあに?」	映像を見て、虫眼鏡に写るものが何かを考える。 ※A	映像を見て、それが何かを考える。 ※A	ヒントクイズを作成し、友達とクイズを出し合う。 ※B	ヒントクイズを作成し、友達とクイズを出し合う。 ※B
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]外来語とそれが由来する英語の違いに気が付き、身の回りの物の言い方や、ある者が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]クイズを出したり答えたりし合う。 [Cコミュニケーションにおける態度]相手に伝わるように工夫しながら、クイズを出したり答えたりしようとする。			
	使用表現	What's this? Hint please. It's a blue/fruits.等			
9	「きみはだれ?」	登場人物を確認して、読み聞かせを聞く。 ※A	絵本の台詞を真似してみる。 ※A	英語で劇をする準備をする。 ※C	英語で劇をする。(2時間) ※B
	主な評価規準	[A慣れ・親しみ]日本語と英語の音声のリズムなどの違いに気が付き、誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 [B伝え合う力の素地]絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。 [Cコミュニケーションにおける態度]絵本などの短い話に反応しながら、相手に伝わるように台詞をまねて言おうとする。			
	使用表現	Are you a dog? Yes, I am. No, I'm not. Who are you? I'm a dog. Who am I?等			